

第12回日伯フォーラム

リオオリンピック前年に 四国でスポーツを語る



2015年 **9月12日** (土)

午後2時～5時 (午後1時30分開場)

【会場】 **四国大学交流プラザ**

(徳島駅徒歩3分) 4階セミナー室

入場無料 定員150程度

【申込方法】告知サイト「こくちーず」

<http://kokucheese.com/event/index/329974/>

よりご登録ください。

【趣旨】第31回夏季オリンピックが来年8月にブラジル・リオデジャネイロで開催されます。続く第32回(2020年)には東京オリンピックをひかえ、日本とブラジルおよびスポーツへの関心が益々高まると予想されます。この時期に、今回四国で初めて開催する日伯フォーラムでは、日本とブラジルのスポーツ交流や四国のスポーツ事情などを通して、これからの日本とブラジルの交流を考えます。

【プログラム】

14:00 開会挨拶 徳島ブラジル友好協会名誉会長 尾形光俊氏

14:10 講演1「日伯スポーツ交流と四国のスポーツ事情」

萩原八郎氏(四国大学経営情報学部教授)

14:40 講演2「徳島におけるカポエイラの普及活動—東京と地方におけるニーズの比較」

細谷洋子氏、松岡哲也氏、笹川斉宏氏(アバダ・カポエイラ四国徳島)

15:10 講演3「あなたはどこの代表選手?—スポーツ選手にとっての国籍とは」

富尾和方氏(高知新聞記者/清水支局長)

15:40 パネルディスカッション「リオオリンピックに向けた日伯交流」

コーディネーター 山敷庸亮氏(京都大学大学院総合生存学館教授)

パネラー: 上記講演者たち、渡辺満氏(日本ブラジルかけ橋の会)

16:50 閉会挨拶 日本ブラジルかけ橋の会代表 瀧藤千恵美氏

17:00 終了

*フォーラム終了後、会場から徒歩7~8分の新町川両国橋近くの棧橋で、徳島/ブラジルスタイルの懇親会(会費:2,000円程度)を予定(協力:NPO法人新町川を守る会)

【主催】日本ブラジルかけ橋の会 【共催】徳島ブラジル友好協会、四国大学附属経営情報研究所
問い合わせはメール(hachiro-hagiwara@shikoku-u.ac.jp)で萩原まで